

## 目標達成計画

作成日:平成30年3月5日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	嘉悠会の理念・行動指針を実践するための具体的な行動計画が必要である。	嘉悠会の理念・高度医師心を基に現状を踏まえてスタート全員が確実に実践できるような具体的な行動計画を作り上げ実践する。	①各スタッフ全員が意見・アイデアを出す ②出てきた意見アイデアを基に具体的な行動計画を作り上げる ③各ユニットに掲示し、職員全員が共有し確実に実践していく	3ヶ月
2	10	家族からの意見や提案が少ない。	広報誌や一筆手紙を利用し、グループホームからの情報発信に努め家族が遠慮なくいろいろな意見や提案を出しやすい環境づくりを行う。	①広報誌を年2回確実に発行しご家族に送付する なお、区長に協力をお願いして回覧板を活用して地域の皆様に読んで頂く ②請求書送付時にスタッフが担当入居者の近況を一筆手紙に書いて同封する ③面会時にはこれまで以上、声掛けに努める	12ヶ月
3		ご家族出席のサービス担当者会議が確実にできていない。	家族に功をしっかりと聞き取りケアプランに反映すると共に、サービス担当者会議にはご家族に必ず出席して頂く。	①サービス担当者会議の年間の計画を立て、早めにご家族と日程調整を行い必ず出席していただくよう努める ②面会時の会話の中からご家族の意向をしっかり受け止めていく ③本人の意向も普段の会話からくみ取っていく事が出来るよう各スタッフ心がけていく	12ヶ月
4		防火管理を行う上で安全チェックリストの作成が必要と思われる。	安全チェックリストを作成し、確実にチェックを行い安全な管理に努める。	①安全チェックを作成する ②毎月、第3日曜日にチェックを行い清掃を行う ③日頃から埃等、目についたら速やかに清掃するという習慣を身につけていく	3ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。